

令和 2 年度（2020 年度）

学校要覧



滋賀県立野洲養護学校

〒520-2301 滋賀県野洲市小南 5 8 8 番地

電話 077-586-6850 (代表)
077-586-6851 (小学部直通)
077-586-6852 (中学部直通)
077-586-6853 (高等部直通)
077-586-6854 (寄宿舍直通)

FAX 077-586-6870

ホームページ <http://www.yasu-sh.shiga-ec.ed.jp>

北桜校舎

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜 9 7 8 - 2

電話 077-588-2523

FAX 077-588-3953

野洲養護学校 校歌

作詞・作曲：市川慶二

編曲：中島嘉治



1. かざす手染めて 学び舎の 朝は山から 呼びかける
光の子らよ 手をつなぎ 大地ゆたかに 踏み立とう
2. そろう足どり 学び舎の タかげ長く 野に踊る
風の子どもよ 寄り添って 歌声軽く 歩こうよ
3. はずます胸に 学び舎の 心の広場 ふくらむよ
学びのなかま 肩たたき 希望の丘を目指そうよ
希望の丘を 目指そうよ

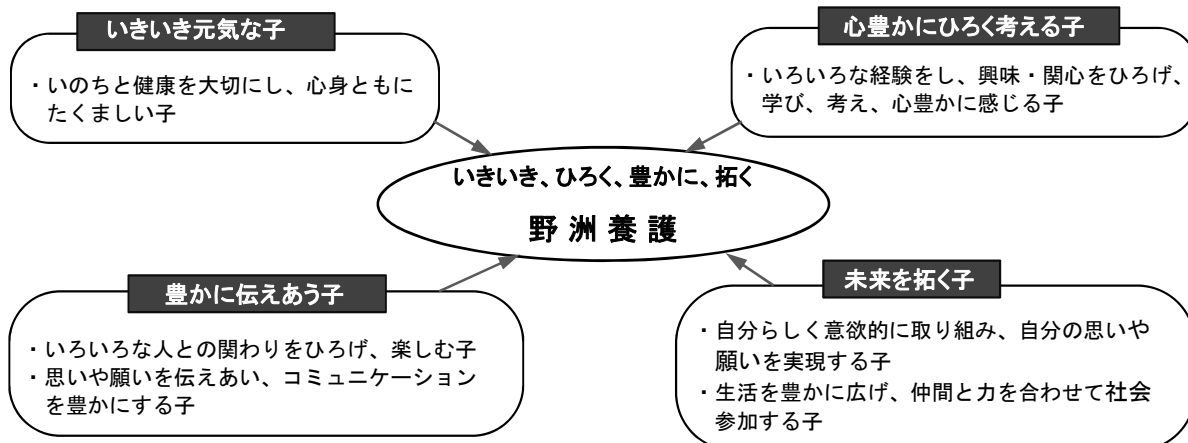
沿革

昭和 43 年 (1968 年) 9 月 1 日	滋賀県教育委員会事務局内に新設養護学校準備室設置
昭和 44 年 (1969 年) 4 月 1 日	滋賀県立養護学校設置 北川憲三 初代校長として就任
昭和 44 年 (1969 年) 4 月 22 日	入学式举行
昭和 44 年 (1969 年) 4 月 28 日	入舎式举行
昭和 44 年 (1969 年) 5 月 8 日	開校式举行
昭和 44 年 (1969 年) 10 月 10 日	第 1 回運動会举行
昭和 45 年 (1970 年) 3 月 20 日	小・中学部第 1 回卒業式举行
昭和 46 年 (1971 年) 3 月 8 日	体育館竣工
昭和 46 年 (1971 年) 4 月 26 日	プール竣工
昭和 47 年 (1972 年) 4 月 1 日	青木富夫 第 2 代校長として就任
昭和 47 年 (1972 年) 4 月 1 日	高等部設置
昭和 47 年 (1972 年) 5 月 22 日	スクールバス運行開始
昭和 47 年 (1972 年) 12 月 8 日	高等部校舎竣工
昭和 47 年 (1972 年) 4 月 1 日	高等部設置
昭和 48 年 (1973 年) 5 月 8 日	校歌制定
昭和 49 年 (1974 年) 4 月 1 日	中江与三松 第 3 代校長として就任
昭和 49 年 (1974 年) 4 月 1 日	滋賀県立整肢園新設移転に伴い同園内学級は本校の整肢園分校、小・中学部と移管・改称
昭和 50 年 (1975 年) 3 月 31 日	高等部教室、寄宿舎室増設、更衣室増設、水道配管更新、給水塔および校庭整備
昭和 50 年 (1975 年) 4 月 1 日	滋賀県立八幡養護学校と校名変更
昭和 50 年 (1975 年) 5 月 28 日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
昭和 51 年 (1976 年) 4 月 1 日	第 2 びわこ学園内に訪問教室設置
昭和 52 年 (1977 年) 8 月 9 日	大型リフト付きスクールバス 1 台配車
昭和 53 年 (1978 年) 1 月 28 日	重複教室 3 教室増築
昭和 53 年 (1978 年) 3 月 25 日	第 2 びわこ学園内に野洲校舎設置
昭和 53 年 (1978 年) 3 月 30 日	第 2 びわこ学園内に校舎新築
昭和 53 年 (1978 年) 3 月 30 日	スクールバス増車に伴う車庫増築
昭和 53 年 (1978 年) 4 月 1 日	小泉豊祥 第 4 代校長として就任
昭和 53 年 (1978 年) 11 月 19 日	創立 10 周年記念式典举行
昭和 54 年 (1979 年) 3 月 30 日	大型リフト付きスクールバス 1 台配車
昭和 54 年 (1979 年) 3 月 31 日	機能訓練室増築
昭和 54 年 (1979 年) 4 月 1 日	中鹿勇 第 5 代校長として就任
昭和 55 年 (1980 年) 11 月 1 日	滋賀県立小児整形外科センター開所に伴い、整肢園分校を守山分校と改称
昭和 56 年 (1981 年) 3 月 31 日	高等部教室・プレイルーム増設、スクールバス車庫増築、合併浄化槽新設
昭和 57 年 (1982 年) 2 月 23 日	小学部 5 教室・会議室、重度用トイレ新設
昭和 57 年 (1982 年) 4 月 1 日	松村英男 第 6 代校長として就任
昭和 57 年 (1982 年) 8 月 31 日	ランチルーム増改築
昭和 57 年 (1982 年) 11 月 1 日	小学部重度用トイレ新設
昭和 59 年 (1984 年) 3 月 31 日	第 1 職員室・業務員室等増改築
昭和 59 年 (1984 年) 3 月 31 日	避難通路舗装・スクールバス発着場屋根新設
昭和 60 年 (1986 年) 3 月 31 日	体育館渡り廊下改修
昭和 60 年 (1986 年) 4 月 1 日	内林善一 第 7 代校長として就任
昭和 60 年 (1986 年) 12 月 16 日	大型リフト付きスクールバス 1 台更新
昭和 61 年 (1987 年) 1 月 8 日	重度用トイレ新設・増築、暖房施設改修、舎務室改修、排水・廊下全面改修
昭和 61 年 (1987 年) 2 月 28 日	体育館フロア改修
昭和 62 年 (1988 年) 4 月 1 日	田淵隆 第 8 代校長として就任

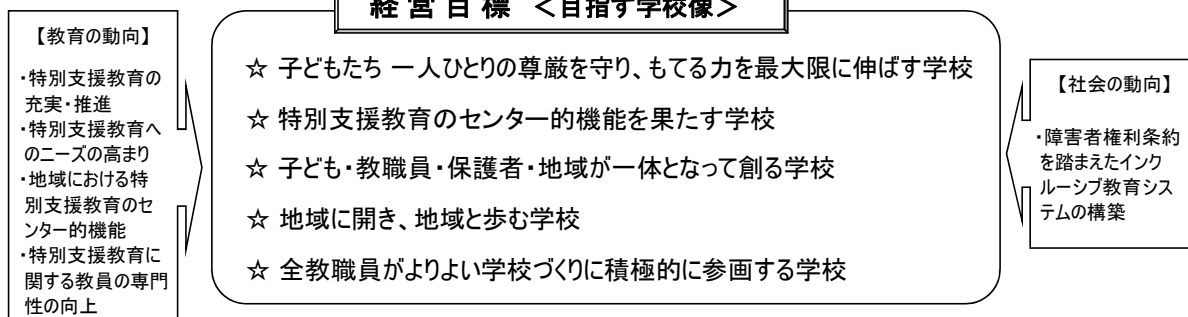
昭和 63 年 (1989 年)	3 月 29 日	大型リフト付きスクールバス 1 台更新
昭和 63 年 (1989 年)	3 月 31 日	守山分校廃校
昭和 63 年 (1989 年)	11 月 12 日	創立 20 周年記念式典挙行
平成 元年 (1989 年)	3 月 28 日	新グラウンド増設
平成 2 年 (1990 年)	3 月 7 日	電気設備改修工事・寄宿舎スプリンクラー新設工事
平成 2 年 (1990 年)	4 月 1 日	大石光 第 9 代校長として就任
平成 2 年 (1990 年)	11 月 12 日	倉庫新設
平成 3 年 (1991 年)	3 月 19 日	小プール新設
平成 4 年 (1992 年)	2 月 29 日	宝くじ緑化推進事業
平成 4 年 (1992 年)	3 月 19 日	校門・フェンス等改修工事
平成 4 年 (1992 年)	9 月 1 日	窓枠改修工事
平成 4 年 (1992 年)	9 月 7 日	舎室棟便所増設工事
平成 6 年 (1994 年)	3 月 31 日	大型リフト付きスクールバス 1 台更新
平成 6 年 (1994 年)	4 月 1 日	岩崎準利 第 10 代校長として就任
平成 8 年 (1996 年)	3 月 1 日	福祉環境設備工事
平成 8 年 (1996 年)	3 月 15 日	冷房設備工事
平成 8 年 (1996 年)	3 月 28 日	屋外便所新設
平成 8 年 (1996 年)	3 月 29 日	中型リフト付きスクールバス 1 台配車
平成 9 年 (1997 年)	3 月 27 日	中型リフト付きスクールバス 1 台配車
平成 9 年 (1997 年)	4 月 1 日	真田傳強 第 11 代校長として就任
平成 10 年 (1998 年)	6 月 13 日	創立 30 周年記念式典挙行
平成 11 年 (1999 年)	3 月 12 日	体育館屋根防水工事
平成 11 年 (1999 年)	4 月 1 日	北川貢造 第 12 代校長として就任
平成 12 年 (2000 年)	4 月 1 日	学校評議員制度開始
平成 12 年 (2000 年)	8 月 25 日	特別教室棟廊下床改修
平成 13 年 (2001 年)	3 月 26 日	休養室新設
平成 14 年 (2002 年)	4 月 1 日	廣部經子 第 13 代校長として就任
平成 16 年 (2004 年)	3 月 1 日	野洲校舎新築・移転 (野洲市北桜 978-2)
平成 18 年 (2006 年)	4 月 1 日	井狩義夫 第 14 代校長として就任
平成 19 年 (2007 年)	11 月 3 日	閉校セレモニー挙行
平成 20 年 (2008 年)	4 月 1 日	校地を野洲市小南に移転し滋賀県立野洲養護学校と改称、野洲校舎を北桜校舎と改称
平成 21 年 (2009 年)	4 月 1 日	松橋 正実 第 15 代校長として就任
平成 22 年 (2010 年)	4 月 1 日	大型リフト付きスクールバス 1 台配車 (計 6 台)
平成 23 年 (2011 年)	4 月 1 日	河合 弘之 第 16 代校長として就任
		大型リフト付きおよび中型スクールバス各 1 台配車 (計 8 台)
平成 24 年 (2012 年)	4 月 1 日	校舎増築、新棟完成
		大型リフト付きスクールバス 1 台配車 (計 9 台)
平成 25 年 (2013 年)	4 月 1 日	重森 恵津子 第 17 代校長として就任
平成 26 年 (2014 年)	4 月 27 日	旧八幡養護学校跡地 (近江兄弟社小学校) に記念プレート設置
平成 27 年 (2015 年)	4 月 1 日	大型リフト付きスクールバス 1 台配車 (計 10 台)
平成 28 年 (2016 年)	4 月 1 日	校舎再増築 3 階建て校舎完成
平成 29 年 (2017 年)	4 月 1 日	中型リフト付きスクールバス 1 台配車 (計 11 台)
平成 30 年 (2018 年)	4 月 1 日	小島 輝彦 第 18 代校長として就任
		大型スクールバス 11 台配車
平成 30 年 (2018 年)	11 月 9 日	野洲養護 10 周年記念式典挙行
平成 30 年 (2018 年)	11 月 23 日	10 周年公開研究会開催
令和 2 年 (2020 年)	4 月 1 日	北村 昭夫 第 19 代校長として就任

令和2年度 滋賀県立野洲養護学校 教育概要

教育目標 <目指す子ども像>



経営目標 <目指す学校像>



学校経営の重点目標

- 1 教職員の実践力(授業力)の向上**
 - 「個別の指導計画」にそった子どものもてる力を最大限に伸ばすことができる指導の実践
 - 実践力を高めるための全校体制による授業研究の充実と研修内容の全校共有および自立活動の実践的積み上げ・研究の継続
- 2 地域における特別支援教育のセンター的機能の推進**
 - 研究を通じた実践的なセンター的機能の発揮
 - インクルーシブシステムの構築に向けて市町との適切な連携を強め、保幼小中高等学校等への計画的・継続的支援
- 3 人権意識豊かで、居心地のよい学校づくり**
 - 教職員の人権意識の向上を図り、子どもたちの自尊感情を高め、自己実現を図る指導を通して、子どもたちの人権を尊重する学校経営・運営の推進
 - 現在ある組織を十分に活用し、課題解決の具体的な方向性の提示および課題解決
 - 日々の教育活動を基本に、日常的な関わりや行事等を通じた保護者との協同
- 4 信頼される安全・安心な学校づくり**
 - 学校運営協議会の目的の検討を行いつつ、情報発信や行事等を通して地域との結びつきの強化・深化
 - 防災危機管理委員会を機能させるとともに、防災計画、訓練、事故対応等への教職員の危機管理意識の高揚を図り、組織的な危機対応の推進
 - 教職員間の情報等の共有と管理職への迅速な報告と対応
- 5 児童生徒の著しい増加に対する教育的環境の整備**
 - 確認された方向性に基づいて、新体制の確立(令和3年度より)
 - 大規模化対策案に基づいて県との協議の推進
 - 備品・設備の充実

本校の教育課程について

1. 野洲養護学校の教育課程づくりの経過

野洲養護学校は2008年の開校時、八幡養護学校をベースにして八日市養護学校のものをすり合わせた教育課程をもってスタートしています。しかし、スタート時には八幡養護学校の児童生徒数の3倍となる191名という開校からの大規模化により、全校の教育課程というものが十分に機能しませんでした。また、その後も毎年のように外部から50名前後の新転入生があり、急激な児童生徒増によるさらなる大規模化によって全校の教育課程づくりの検討が進みませんでした。このように単なる大規模化ではなく開校からの大規模化に加えて、急増する大規模化という二重三重の困難がありました。そのような中で、学部ごとに実践研究を通して子どもの姿、実態や課題から出発した教育課程づくりを少しずつ進めてきました。

そして、この5年くらいで、ようやく全校の教育課程づくりの検討を進めてきています。「系統性のある教育課程づくり」の軸となる全校「系列」の枠組みを整理し、学校として何を大切にしていけるのかという教育課程の理念や方向性を「野洲養護の教育」にまとめてきました。学校教育目標や学部教育目標、系列ごとの教育目標を全校的に論議し、整理してきました。今後は、領域教科の整理をしていく課題に取り組んでいくこととなっています。

2. 教育方針・教育目標(めざす子ども像)と大切にしたいこと

(1)教育方針

本校は、憲法、教育基本法の理念に基づき、在籍する全ての子どもの願いや思いを大切にし、一人ひとりのもてる力を最大限に伸ばし、社会の主人公として心豊かにたくましく生きる子どもを育てる教育を行う。

(2)教育目標(めざす子ども像)と大切にしたいこと

教職員は、上記の学校教育方針に基づき、以下のような子ども像を目指し、大切にしながら教育を行う。

いきいき、ひろく、豊かに、拓く、野洲養護

【健康:いきいき元気な子】

いのちと健康を大切にし、心身ともにたくましい子

どんなに障害が重い子でも、「いのち」があるということに個人の尊厳があります。生理的基盤を整え、生活リズムの確立をめざしながら、すべての子の「いのちと健康」を守り、安定させ、強めていくことを大切にしていきます。また、身体面の操作性や運動能力、体力の向上を図ることと同時に心理的精神的な面も含めて、心身ともにたくましくなることをめざします。それが「いのちと健康」を強めることにもつながり、生きる力の基礎になっていくことでもあるからです。

【創造:心豊かにひろく考える子】

いろいろな経験をし、興味・関心をひろげ、学び、考え、心豊かに感じる子

経験が不足し、興味がせまくなりがちな子どもたちが多い中で、いろいろな物事を経験し、興味・関心をもてる世界をひろげ、活動に向かう力を高めていくことを大切にします。手指や足、身体全体を使って経験する中でわかり、認識する力や操作する力を高め、自分で「考える力」を育てます。

また、文化的・芸術的な活動の体験はもちろん、様々な学習や生活の中で、子どもたちの感覚・感性が磨かれ、感情が高まり感動し、それをまた表現していくといったことは人格の発達において大切なことです。「難しそうだけどやってみよう」といった葛藤や「できてうれしい」という達成感、「楽しかった」という喜びや余韻、「できなかった」という悔しさ等も含め、様々な感情を豊かにし、豊かな人間性を育みます。

こうした学びや生活の中で、自分で考えて行動し、感じたことを人と共有・共感し、「もっとしたい」「他のこともしたい」という次への思いを高めていくことが、学びの主体者となっていくことにもつながることとして大切にします。

【関係:豊かに伝えあう子】

いろいろな人との関わりをひろげ、楽しむ子

思いや願いを伝えあい、コミュニケーションを豊かにする子

いろいろな人との関係を築き、ひろげることが、その人を介しながら新たな世界をひろげていくといった教育を成り立たせていく土台となります。そして、その人との関わりを嬉しく感じ、楽しめるようになることが人に対してより気持ちを向けて関わっていく力となり、人格を豊かに形成していくことにもつながることとして、大切にしていきます。また、人との関係を基礎にして、相手に思いが受け止められ返される「伝えあい」によって、伝わる喜びを感じられるようになります。さらに自分の思いや要求を膨らませ、人に伝えたいという気持ちを太らせて、自分なりの手段で伝えていけることを大切にします。そうした相手に伝える手段をひろげるとともに、相手の思いや願いも知り、受け止め、響き合うといったことも含めてのコミュニケーションする力を豊かにしていくことをめざします。

【社会参加と自己実現：未来を拓く子】

自分らしく意欲的に取り組み、自分の思いや願いを実現する子

生活を豊かにひろげ、仲間と力をあわせて社会参加する子

上記のすべての目標に共通することとして、主体となる子どもたち一人ひとりの発達や能力、意欲等に関わって「自分らしく」「意欲的に」ということを大切にしていきます。そうした主体となる自己の形成や人格形成の中心に関わるることとして、自我の形成や自己理解、意欲や期待、主体性、自己決定や自己肯定感の形成等を大切に、「自分の思いや願いを実現する」＝自己実現をめざします。

また、好きなことを増やして生活を豊かにしたり、友だちと学習や生活を共にして集団活動・生活を楽しまたりするようになることも大切です。今が充実することが明日への希望、将来の力にもつながります。学校生活もひとつの社会参加であり、生活を豊かにひろげ、仲間と力を合わせていくことは、学齢期の中でも大切にしていくと共に、将来的に社会に参加していく上でもつけていきたい力として大切にしていきます。自分の思いや願いを実現していく方向に、社会に参加していくことが重なり、また、社会に関わっていくことが自己実現につながっていくという双方向の関係をもつ目標です。

3. 全校教育課程編成の軸となる「系列」の設定について

- (1) 大きくは発達をベースとする「系列」を教育階梯とした教育課程を構成する。
 - ① 障害別等の各教育部門には分けず、大きく1本の課程で構成する。
 - ② 全校的に同じ系列をもって構成する。
- (2) 子どもの中心的な教育課題に合わせて、5つの発達段階と暦年齢対応の6つで構成する「系列」（教育階梯）を設定する。
 - ① 子どもの中心的な教育課題は、子どもの発達、障害、生活を丸ごととらえる中で、様々な能力（技能や認識、対人・コミュニケーション・社会性等）の課題を踏まえつつ、それを行行使する主体・人格形成の中核としての自己形成（内面）に関わる課題となるものとする。一人ひとりの子どもに対し、表面的な言動や発達検査の結果だけではなく、中心的な教育課題を発達的な視点からとらえて教育課題を設定する。
 - ② 「系列」は、発達をベースに、1系列（乳児期前半）、2系列（2a：乳児期後半、2b：1歳半～2歳前半）、3系列（3a：2歳後半、3b：3歳前半）、4系列（4a：3歳後半～5歳前半、4b：5歳後半～6歳）、5系列（5a：7～8歳、5b：9歳～）の大きく5つ（細かくは9つ）の発達段階と暦年齢対応（6系列）と合わせて6つの系列をもって構成する。
 - ③ 子どもたちをその中心的な教育課題をもとに適切な「系列」に位置づける。
- (3) 学部ごとの「系列」によって教育課程を編成する。
 - ① 「系列」は教育課程の枠組みになるものでもある。したがって、学部ごとの系列によって教育目標や教科領域、教育内容などの教育課程を設定していく。
 - ② 集団編制については、子どもたちがそれぞれが位置づいた「系列」の枠をもとにしながら、それぞれの学部で行う。ただし、人数その他の条件によっては系列を超える場合もある。集団や友だちとの関係、障害や動き、生活年齢等も考慮しながら、その一人ひとりの発達の要求に即した集団編制を組んでいく。

4. 10周年(2018年度)公開授業研究会を終えて…さらなる教育課程の充実を目指して

2018年度の公開授業研究会を開催するにあたり、野洲養護学校としての10年間をまとめ、現在の到達点を明らかにすることができました。公開授業研究会の取り組みを通して子どもたちから多くの

ことを学びました。

本校のめざす子ども像、「いきいき、ひろく、豊かに、拓く」を実現するために、本校では、常に子どもたちを真ん中にして、子どもたちや保護者の思いや願いを、私たちの願いも含めた具体的な目標として明確にし、日々の教育活動を大切に、子どもたち一人ひとりの歩みや将来像につなげていかなければなりません。

また、今年度より、以下の視点を考慮し、「個別の指導計画」を新しい様式に変更しました。

- 個別の指導計画に基づいて行われた学習状況や結果を適切に評価し、指導目標や指導内容、指導方法の改善に努め、より効果的な指導につなげること。
- 様式2と様式3を設定し、「個々の目標」（健康・生活／身体機能／認識・学習面／対人・コミュニケーション／集団・社会性）と「集団」の授業との関連性を適切に考察することでよりよい授業改善へとつなげること。
- 家庭との共有理解や教師間の共通理解に立った目標設定、指導内容、指導方法を行い、子どもたちの1年間の成長につなげること。
- 教師間で共通理解を図った上で、長期的、継続的、連続的、積み重ねを重視した指導につなげること。

今後は、個別の指導計画に基づいて児童生徒に何が身についたかという学習の成果を的確に捉え、個別の指導計画実施状況の評価と改善を、教育課程の評価と改善につなげていくために以下の点に取り組みます。

○「集団課題表」の充実

○領域・教科の整理と充実

12年間の「学び」の連続性を重視し、それぞれの発達段階の特徴、発達段階ごとの共通性と生活年齢から生じる相違性やそれぞれの段階で大切にしたい視点を考慮した目標の整理。

5. 各学部の時間割

(1) 小学部(各系列の代表クラスの時間割)

知的障害がある子どものクラス（例：2系列低学年）					
	月	火	水	木	金
09:00	日常生活の指導（荷物の整理・更衣・排泄・朝の会） ・朝の運動（※さんぽ 傘ふれあい、リトミック）・朝の会				
10:30	からだ	せいかつ／ふれる・えがく・つくる／からだあそび／うた・リズム／ふれあいあそび／みるきくは なすの6つの領域に、年間を通じて取り組む。			
11:30					
12:00	給食				
13:40	午後あそび（合同じゆうあそび）	午後あそび（みる・きく）	日常生活の指導	午後あそび（みる・きく）	午後あそび（クラスじゆうあそび）
14:20	日常生活の指導（更衣・排泄・帰りの会等）		下校（14:25）	日常生活の指導（更衣・排泄・帰りの会等）	
	下校（15:10）	下校（15:10）		下校（15:10）	下校（15:10）

肢体不自由がある子どものクラス（例：高学年）					
	月	火	水	木	金
09:00	日常生活の指導（検温・水分摂取・排泄・朝の会）				
09:40	自立活動				
10:30	ふれる・えがく※	うた・リズム※	からだ※	みる・きく※	せいかつ※
11:15	日常生活の指導（じゆうあそび）				
12:00	給食				
13:40	つどい		日常生活の指導	つどい	
14:20	日常生活の指導（更衣・排泄・帰りの会等）		下校（14:25）	日常生活の指導（更衣・排泄・帰りの会等）	
	下校（15:10）	下校（15:10）		下校（15:10）	下校（15:10）

※これらの取り組みは日替わりではなく、年間で配列します。
継続して取り組むことで、見通しや期待感をもって活動に向かえる工夫をしています。

知的障害がある子どものクラス（例：2系列高学年）					
	月	火	水	木	金
09:00	日常生活の指導（荷物の整理・更衣・排泄・朝の会）				
09:40	朝の運動		からだ （さんぽ）	ことば ・かす	朝の運動
10:30				合同から だ・クラ スからだ	せいかつ
11:15	ふれる・ えがく・ つくる	みる・ きく・ はなす			
12:00	給食				
13:40	ことば・ かす	うた・ リズム	日常生活 の指導	がっきゅう	つどい
14:20	日常生活の指導 （更衣・排泄・帰りの会等）		下校 （14:25）	日常生活の指導 （更衣・排泄・帰りの会等）	
	下 校 （15:10）	下 校 （15:10）		下 校 （15:10）	下 校 （15:10）

知的障害がある子どものクラス（例：3系列高学年）					
	月	火	水	木	金
09:00	日常生活の指導（荷物の整理・更衣・排泄・朝の会）				
09:40	朝の体操	みる・ きく・ はなす	からだ （さんぽ） ／ことば ／かす	朝の体操	かす
10:30				えがく・ つくる	合同 からだ
11:15	せいかつ	クラス からだ			
12:00	給食				
13:40	うた・ リズム	つどい （学年別）	日常生活の 指導	ことば	学級活動
14:20	日常生活の指導 （更衣・排泄・帰りの会等）		下校 （14:25）	日常生活の指導 （更衣・排泄・帰りの会等）	
	下 校 （15:10）	下 校 （15:10）		下 校 （15:10）	下 校 （15:10）

（2）中学部（各系列の代表クラスの時間割）

2 系列 肢体

	月	火	水	木	金
9：00	日常生活の指導（健康チェック）				
9：50	朝の会				
10：10	自立活動				
10：40	日常生活の指導（排泄・水分補給）				
11：10	ことば かす	美術	音楽	生 活 / 職業・ 家庭	ことば かす
11：55					
13：45	日常生活の指導（排泄・休憩）				
14：15	給食・昼休み				
15：00	自立 活動	体育	帰りの 会	学級 活動	美術
	日常生活の指導			日常生活の指導	
	帰りの会			帰りの会	

2 系列 知的

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導（着替え・排泄）				
9:50	朝の会				
10:10	生 活	朝の運動/自立活動			
11:00		ことば かす	体育	生 活 / 職業・ 家庭	職業・ 家庭
11:50		給食・昼休み			
14:20	音 楽	生活 総合	帰りの 会	体育	学級 活動
	日常生活の指導 （着替え等）		日常生活の指導 （着替え等）		
14:50	帰りの会		帰りの会		

3 系列 知的

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導				
9:30	自立活動				
10:05	朝の会				
10:15	音 楽	職 業 ・ 家 庭	数 学	国 語	美 術
11:00					
12:00					
13:40	給食・昼休み				
14:20	総合 的な 学習	保 健 体 育	帰 り の 会	理 科 社 会	学 級 活 動
	帰りの会			帰りの会	
15:00					

4 系列 知的

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導(着替え・持ち物整理)				
9:30	自立活動				
10:05					
11:00					
	保健 体育	数 学	職業・ 家庭	国 語	総合 的な 学習
12:00	給食				
13:40					
14:45	理科 社会	音 楽	帰りの 会	美 術	学級 活動
15:00	帰りの会		帰りの会		

6系 肢体単一障害

	月	火	水	木	金
9:00	登校、朝の準備(排泄・持ち物整理)				
9:20	自立活動	特別活動	自立活動	理科	自立活動
10:05	社会	理科	英語	理科	英語
10:55	道徳	数学	保体	総合的な学習	数学
11:40	英語	国語	国語	社会	国語
12:20	給食・昼休み				
13:20					
	数学	音楽	数学	技術・ 家庭	社会
14:05	国語	英語	帰りの 準備	技術・ 家庭	特別活動
14:45	帰りの 準備	帰りの 準備		帰りの 準備	帰りの 準備
15:10					

(3) 高等部(各系列の代表クラスの時間割)

1系列

	月	火	水	木	金
9:00	登校・生活(バイタルチェック・水分補給・注入・排泄)				
10:00	自立活動				
10:40	生活(注入・排泄・休憩)・朝の会				
11:05	音楽	体育	LHR	美術	国語
11:45	生活(注入・排泄・休憩)・給食				
13:45	自立 活動	仕事	帰りの会 (14:25下校)	仕事	音楽
14:10	日生・帰りの会 (15:10下校)		日生・帰りの会 (15:10下校)		

2系列(肢体グループ)

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導				
9:40	朝の会				
10:05	国語	音楽	美術	生活・家庭	体育
11:00	自立活動				
11:40	日常生活の指導				
12:20	給食				
13:40	仕事	仕事	帰りの会 (14:25下校)	仕事	仕事
14:20	日生・帰りの会 (15:10下校)		日生・帰りの会 (15:10下校)		

2系列(知的グループ)

	月	火	水	木	金
9:00	日常生活の指導				
9:45	朝の会				
10:30	自立活動	散歩	自立活動		
11:15	美術		体育	国語数学	調理
12:00	給食				
13:30	音楽	仕事	帰りの会 (14:25下校)	学級活動	仕事
14:15	日生・帰りの会 (15:10下校)		日生・帰りの会 (15:10下校)		

3系列

	月	火	水	木	金
9:00	登校(荷物の整理、着替え、排泄)				
9:30	朝の会				
10:00	自立活動				
11:00	労働	国語	労働	音楽	数学
12:00	給食				
13:30	体育	美術	掃除	生活・家庭	学級活動
14:45	帰りの会 (15:10下校)		帰りの会 (14:25下校)	帰りの会 (15:10下校)	

4・5系列

	月	火	水	木	金
9:00	登校(SHR)				
9:30	自立活動	総合的な探求		自立活動	
10:15	数学	労働	HR	労働	国語
11:00	音楽		家庭		数学
12:00	給食				
13:25	国語	体育	SHR	理科/社会	美術
14:30	SHR (15:10下校)		SHR (14:25下校)	SHR (15:10下校)	

(4)北桜

	月	火	水	木	金
9:20	日常生活の指導Ⅰ（排泄・体位交換・洗顔等）				
9:30	自立活動Ⅰ				
10:10	日常生活の指導Ⅱ（移乗・登校）				
10:35	朝の会（歌・呼名・日付・天気・予定等）				
11:00	学習 （みる・きく、ふれる・えがく、しぜん、うた・リズム、たいいく、特活）				
11:45	日常生活の指導Ⅲ（下校・移乗・排泄・歯磨き）				
12:30	昼食	帰りの会 (14:25下校)	昼食		
13:20	日常生活の指導Ⅳ （排泄・体位交換）		日常生活の指導Ⅳ （排泄・体位交換）		
13:50	自立活動Ⅱ		自立活動Ⅱ		
14:30	帰りの会 （歌、振り返り、 明日の予定）		帰りの会 （歌、振り返り、 明日の予定）		
14:40	日常生活の指導Ⅴ		日常生活の指導Ⅴ		

教育相談

◎ 相談内容

- ・子どもについての心配や不安に関わる相談
- ・就学や進学に関する相談
- ・本校の施設や授業の見学と説明
- ・支援者への特別支援教育に関わる相談

◎ 就学・進学に関する説明会

- ・令和2年4月24日（金）対象：関係機関、校園指導者
- ・令和2年5月12日（火）対象：5歳児保護者（野洲・八幡）、
中学3年本人・保護者
- ・令和2年5月14日（木）対象：5歳児保護者（栗東・守山・竜王）、小学6年保護者
- ・令和3年1月19日（火）対象：中学2年本人・保護者

◎ 体験学習

- ・幼児児童生徒及び保護者の皆さまに本校の教育内容を知っていただくために、該当学部授業を体験します。
- ・対象は、本校への就学や進学を検討している令和2年4月現在、5歳児、小学6年生、中学3年生です。
- ・できるだけ事前に就学・進学に関する説明会に参加してください。
- ・各学部ともに5月中旬から9月下旬の期間にお願いします。
- ・申し込みは、在籍校園・市町教委を通して、教育相談担当者までお申し込みください。
- ・小学部は毎週水曜日・金曜日、中学部は毎火曜日・金曜日、高等部は毎火曜日・木曜日の午前中に実施します。

◎ 連絡先

滋賀県立野洲養護学校 教育相談担当 *15:30以降にご連絡ください。



進路指導

◎進路指導について

進路指導は、子どもたちが自立を目指し、卒業後も地域社会の一員として活動し、豊かで生き生きとした生活を送れるようにするための取り組みであると考えています。

そのためには、子どもたちの特性や課題を十分に把握し、その成長を最大限保証する中で個に応じた進路学習を行い、自立に向けた力を育てることを大切にしています。

◎各段階における進路指導の取り組み

・小学部

学習と遊び、生活の組み立てを通して、楽しい生活を送るための基盤をつくる

・中学部

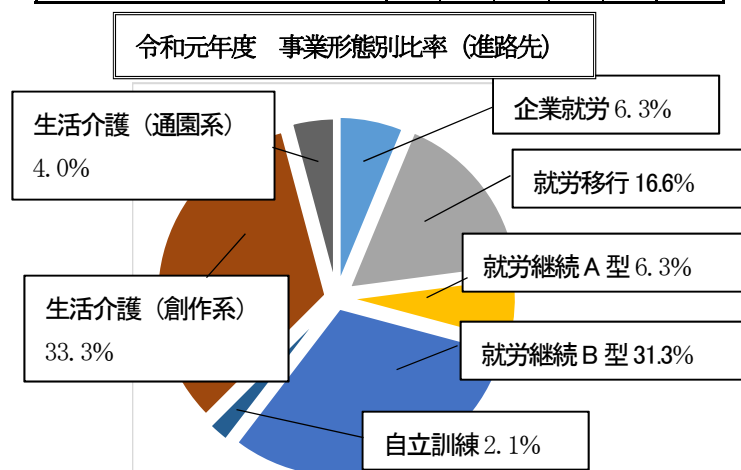
思春期による変化に対応しながら、支援者との適度な距離感を持ち、生活やコミュニケーションの幅を広げていく

・高等部

卒業後の進路先や生活全般を考えながら、それぞれの自立に向けた取り組みを進めていく

過去5年間の進路状況（高等部）

	H27	H28	H29	H30	R1	合計
企業就労	4	3	6	2	3	18
職業訓練関係	0	0	0	0	0	0
就労移行支援	3	4	7	5	8	27
就労継続A・社会的事業所	0	0	2	0	3	5
就労継続B	8	15	15	10	15	63
自立訓練（機能）	1	0	0	0	0	1
自立訓練（生活）	3	1	3	1	1	9
生活介護（創作系タイプ）	18	10	9	11	16	64
生活介護（通園タイプ）	0	6	3	2	2	13
進学	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	0	0	2
未確定	1	0	0	1	0	2
施設入所支援	0	0	1	1	0	2
合計	38	40	47	33	48	206



児童生徒数等

令和2年4月1日現在

学部	学年	本校		北桜		訪問		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
小学部	1	16	9					16	9
	2	14	6					14	6
	3	15	7					15	7
	4	21	10					21	10
	5	16	8					16	8
	6	29	11					29	11
	計	111	51	0	0	0	0	111	51
中学部	1	25	11		1		1	25	13
	2	23	10	1			1	24	11
	3	15	9					15	9
	計	63	30	1	1	0	2	64	33
高等部	1	29	11					29	11
	2	27	12					27	12
	3	15	14	1				16	14
	計	71	37	1	0	0	0	72	37
合計		245	118	2	1	0	2	247	121

障害種別

学部	知的	肢体
小	124	38
中	80	17
高	90	19
合計	294	74

通学の方法	小学部	中学部	高等部	総計
スクールバス	148	92	84	324
送迎	13	1	4	18
自主通学	0	0	19	19
寄宿舍	1	0	1	2
病院	0	0	0	0
施設	0	2	1	3
				0
訪問	0	2	0	2
合計	162	97	109	368

市町別児童生徒数

	近江八幡		野洲		守山		栗東		竜王		他市町		合計		総計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
小学部	32	16	25	8	32	19	20	7	2	1	0	0	111	51	162
中学部	14	9	19	4	16	7	11	10	2	2	2	1	64	33	97
高等部	19	9	15	11	17	8	17	9	3	0	1	0	72	37	109
男女別合計	65	34	59	23	65	34	48	26	7	3	3	1	247	121	368
市町別総計	99		82		99		74		10		4		368		

職員構成

職名	校長	副校長	教頭	事務長	主幹教諭	教諭 実習 助手 講師	養護教諭	寄指 宿舎 導員	栄養 教諭 事務員	業務員	調理関係	看護師	生介 活助 員	その 非 常 他 勤	校医等	合計
男	1		2	1		67		7	4	2				3	6	93
女		1				107	4	3	2	1	15	13	10	11		167
計	1	1	2	1		174	4	10	6	3	15	13	10	14	6	260

各学部別、学年別、組別、男女別児童生徒数、担任数

小学部①

学年	クラス	男	女	合計	担任数
2	1組	0	1	1	3
3		1	0	1	
4		0	1	1	
6		0	1	1	
1	2組	2	0	2	3
2		2	1	3	
1	3組	1	1	2	3
2		0	1	1	
3		0	1	1	
1	4組	2	0	2	3
2		2	0	2	
3		0	1	1	
1	5組	0	1	1	3
2		1	1	2	
3		1	0	1	
1	6組	1	2	3	2
2		0	1	1	
1	7組	2	0	2	3
2		1	0	1	
3		3	0	3	
1	8組	1	0	1	3
2		1	0	1	
3		0	3	3	
1	9組	2	0	2	3
2		1	0	1	
3		3	0	3	
1	10組	0	3	3	3
2		0	2	2	
3		0	1	1	
1	11組	2	0	2	3
2		2	0	2	
3		2	0	2	
1	12組	1	2	3	3
3		4	0	4	
1	13組	1	1	2	3
2		3	0	3	
3		1	1	2	
4	14組	1	1	2	3
5		0	2	2	
6		1	0	1	

小学部②

学年	クラス	男	女	合計	担任数
4	15組	1	1	2	3
5		1	0	1	
6		1	1	2	
5	16組	0	2	2	3
6		1	1	2	
4	17組	2	1	3	2
6		0	1	1	
6	18組	4	1	5	3
4	19組	2	0	2	3
5		1	0	1	
6		2	0	2	
5	20組	1	1	2	3
6		2	1	3	
4	21組	2	0	2	3
5		1	0	1	
6		2	1	3	
4	22組	1	0	1	3
5		4	0	4	
4	23組	6	0	6	3
4	24組	2	0	2	3
5		2	1	3	
6		2	0	2	
4	25組	1	1	2	3
5		2	1	3	
6		3	0	3	
4	26組	1	2	3	3
5		2	1	3	
6		0	2	2	
4	27組	1	2	3	2
4	28組	2	0	2	2
6		5	0	5	
4	29組	0	1	1	3
5		3	1	4	
6		4	1	5	

中学部

学年	クラス	男	女	合計	担任数
1	1組	2	1	3	3
2		2	2	4	
1	2組	1	0	1	2
2		0	1	1	
3		1	3	4	
1	3組	3	0	3	2
2		0	1	1	
3		3	0	3	
1	4組	2	0	2	2
2		1	0	1	
3		2	1	3	
1	5組	1	2	3	2
2		0	1	1	
3		2	0	2	
1	6組	1	1	2	3
2		0	2	2	
3		1	0	1	
1	7組	0	1	1	2
2		3	0	3	
1	8組	0	1	1	2
2		5	0	5	
3		0	1	1	
1	9組	2	1	3	3
2		2	0	2	
3		1	1	2	
1	10組	3	1	4	2
2		3	0	3	
3	11組	1	1	2	1
1	12組	3	0	3	2
2		2	0	2	
3		1	0	1	
1	13組	2	1	3	2
2		2	1	3	
1	14組	2	1	3	3
2		1	0	1	
3		1	0	1	
1	15組	1	1	2	3
2		2	2	4	
3		0	2	2	
1	16組	2	1	3	3
2		0	1	1	
3		2	0	2	

高等部①

学年	クラス	男	女	合計	担任数
2	1組	0	1	1	3
3		1	2	3	
1	2組	1	2	3	3
2		2	1	3	
1	3組	3	0	3	2
2		2	0	2	
3		0	1	1	
1	4組	2	1	3	2
2		2	2	4	
1	5組	2	0	2	2
2		2	0	2	
3		1	2	3	
1	6組	3	1	4	2
3		1	2	3	
1	7組	0	2	2	2
2		0	1	1	
3		2	1	3	
1	8組	2	1	3	2
2		1	0	1	
3		1	1	2	
1	9組	3	0	3	2
2		1	1	2	
1	10組	1	0	1	2
2		1	1	2	
3		2	0	2	
1	11組	2	0	2	3
2		1	0	1	
3		2	0	2	
1	12組	2	0	2	2
2		2	0	2	
1	13組	2	1	3	2
2		1	2	3	
3		0	1	1	

高等部②

学年	クラス	男	女	合計	担任数
1	14組	1	0	1	2
2		3	1	4	
3		0	1	1	
1	15組	1	0	1	2
2		3	1	4	
3		1	1	2	
1	16組	1	1	2	2
2		3	0	3	
3		1	0	1	
1	17組	1	1	2	2
2		1	1	2	
3		1	1	2	
1	18組	2	1	3	2
2		1	0	1	
3		2	1	3	

北桜校舎

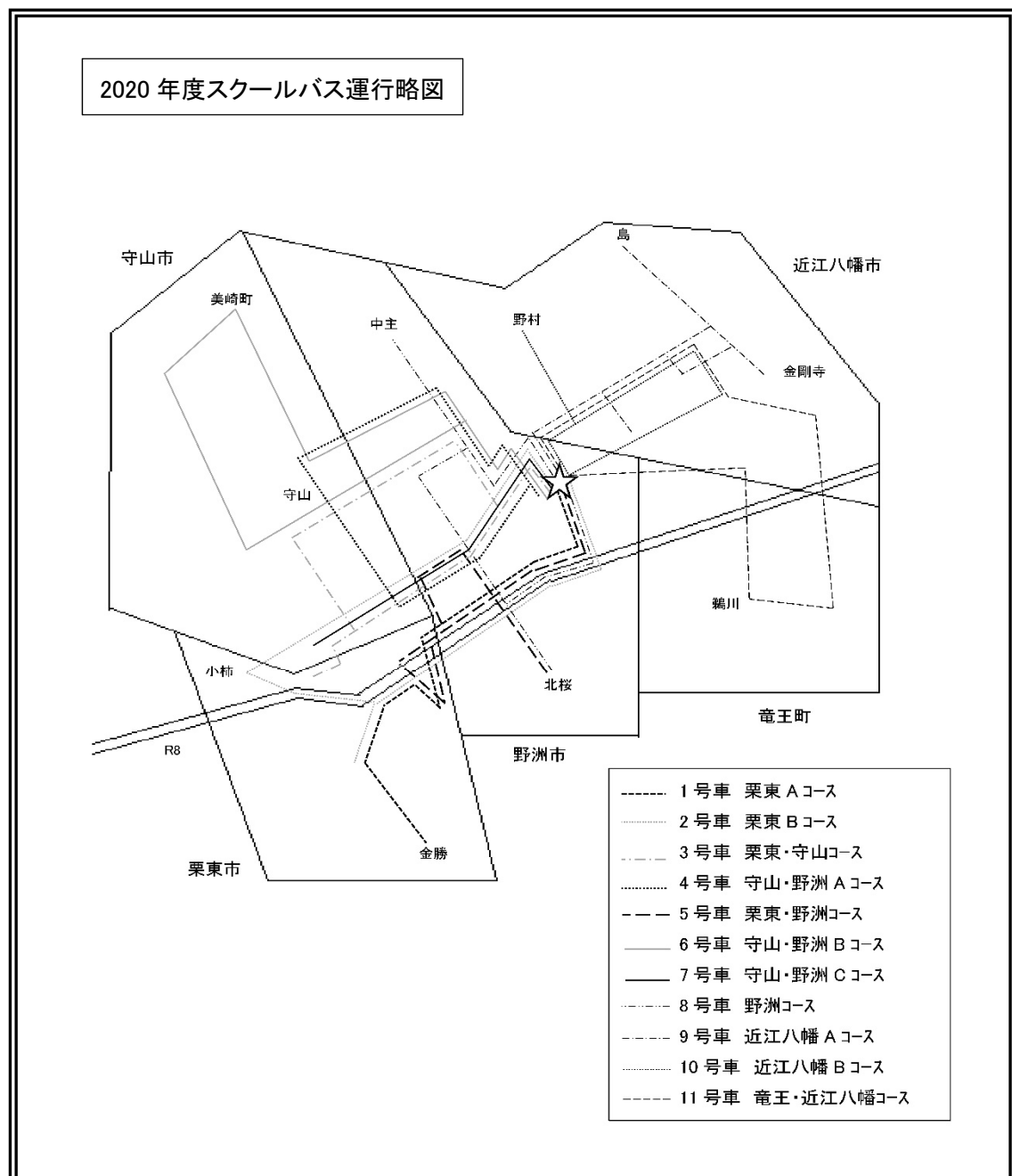
学年	クラス	男	女	合計	担任数
中1	1組	0	1	1	3
中2		1	0	1	
高3		1	0	1	

令和 2 年度 野洲養護学校スクールバス運行コース一覧

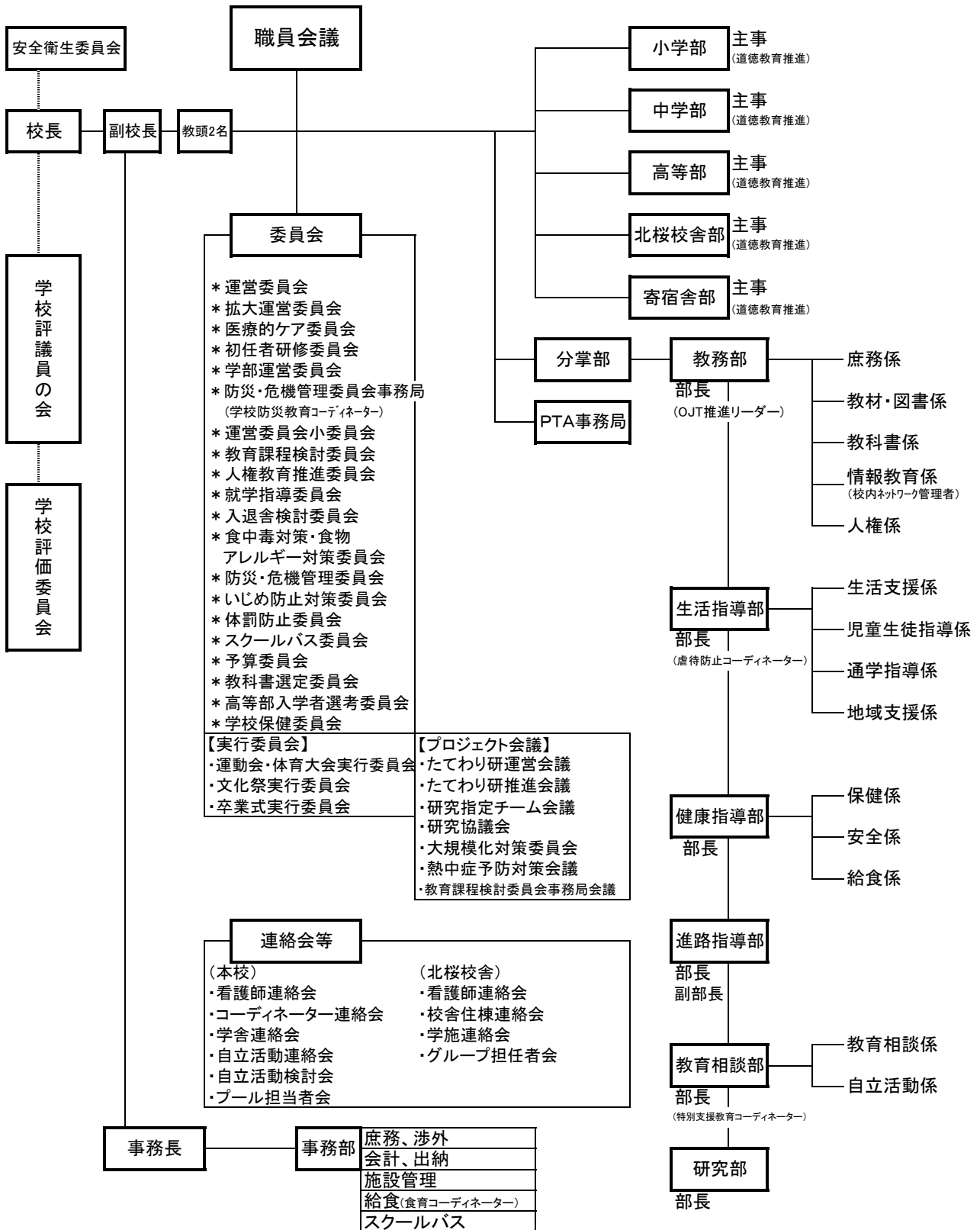
本校には、保護者送迎・スクールバス・自主通学の3つの通学方法があります。(寄宿舎を除く)中でも児童・生徒の 9 割近くがスクールバスを利用して通学しています。

スクールバスの運行経路やバス停については、乗車希望者や道路状況、バス停の状況の変化などにより毎年検討し、必要に応じて見直しを行います。

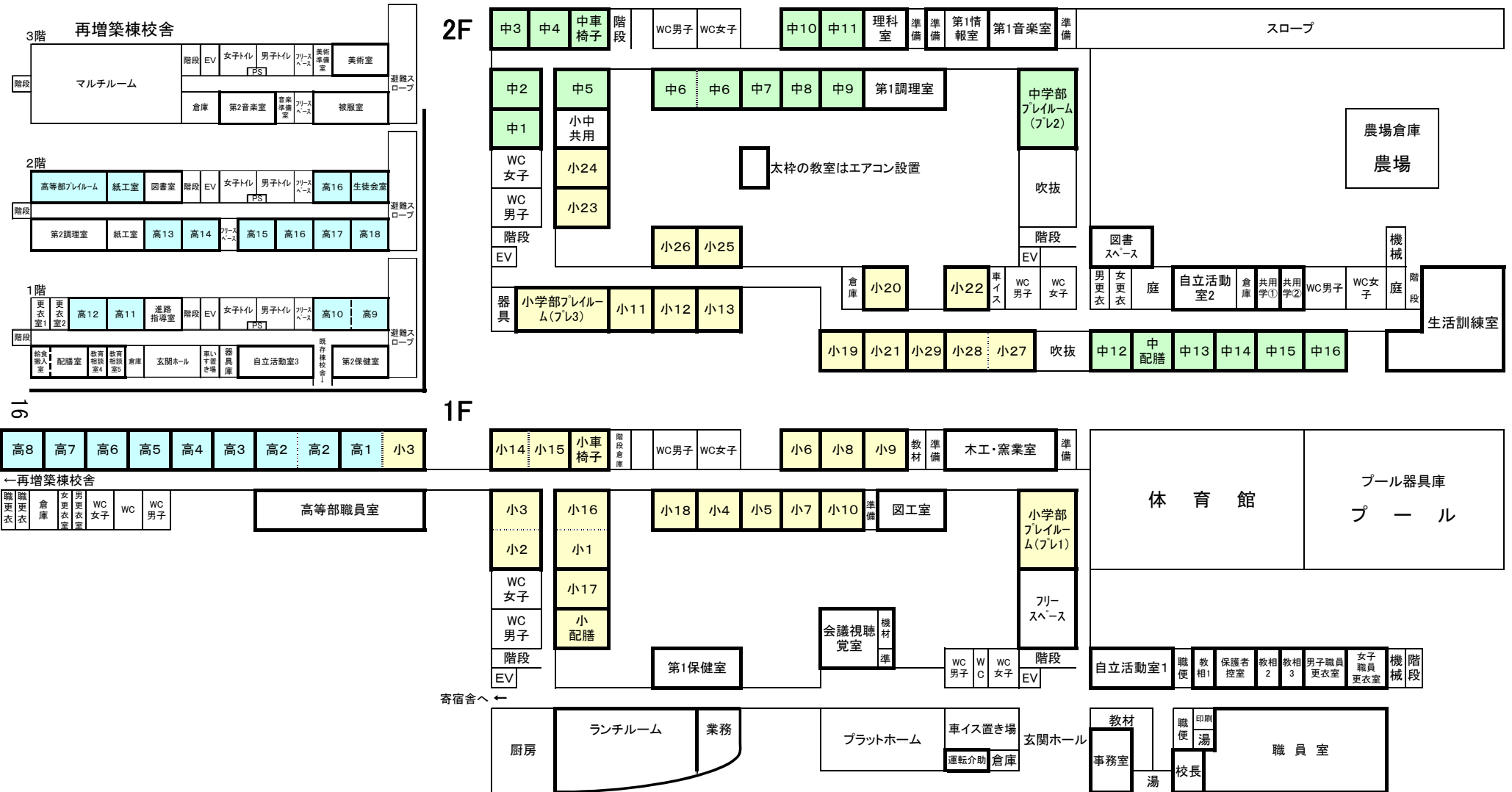
長時間の乗車は児童・生徒の負担に繋がります。児童・生徒の増加や運行経路の複雑化などにより、すべてが当てはまるわけではありませんが、乗車時間については、原則 90 分を越えないように運行計画を作成しています。



令和2年度（2020年度）野洲養護学校 校務運営組織

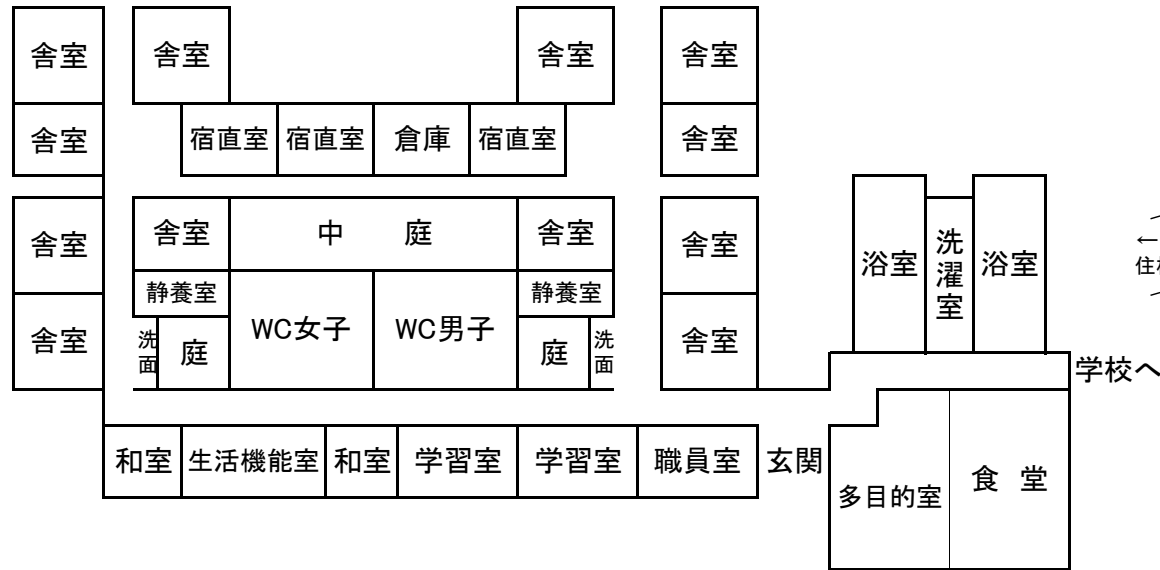


令和2年度（2020年度） 本校舎施設図

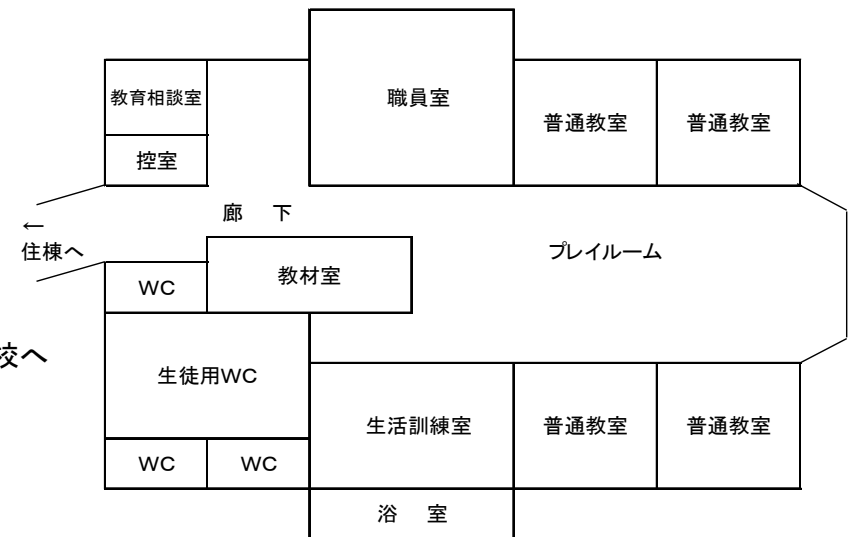


令和2年度（2020年度）北桜校舎・寄宿舎施設図

（寄宿舎）



（北桜校舎）





再増築棟校舎